

# こもろとしょかん おすすめのえほん



～ 5さいから6さいむき～



・・・ シリーズ



・・・ ちしき えほん  
知識絵本



・・・ よんだら いろをぬってね

ねん  
年れいは めやす です。こだわらずに えらんでね！



## こんとあき



はやしあきこ さく  
林 明子 作

こんはあきがうまれた<sup>とき</sup>時から<sup>いっしょ</sup>一緒にいる、  
キツネのぬいぐるみ。いつも一緒に<sup>いっしょ</sup>すごして  
いましたが、とうとうほころびてしまっ  
て…。やわらかな<sup>え</sup>絵が<sup>すてき</sup>素敵な<sup>えほん</sup>絵本です。

福音館書店



## くんちゃんのはたけしごと

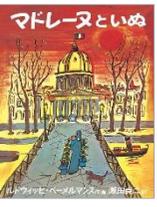


ドロシー・マリノ さく  
作

まさきりこ やく  
訳

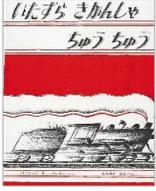
おてつだいがしたい くまのくんちゃん。  
お父さんの畑<sup>はたけ</sup> しごとをおてつだいすること  
になりましたが、うまくいきません。そこで  
お父さんのしごとを<sup>とう</sup>じっとみつめます。

ベンギン社

		<h2>マドレーヌといぬ</h2>	
	ルドウィッヒ・ ベームルマンズ さく・え 作・画	マドレーヌは元 <sup>げん</sup> 気 <sup>き</sup> いっぱいのお <sup>おんな</sup> 女 <sup>こ</sup> の子 <sup>こ</sup> 。 ある日 <sup>ひ</sup> 、みんなとさんぽに でかけたマド レーヌは、足 <sup>あし</sup> をすべらせてセーヌ <sup>がわ</sup> 川 <sup>がわ</sup> へ どぼ ん！ そのとき1 <sup>いぬ</sup> ぴきの犬 <sup>いぬ</sup> があらわれて…。	
	せた ていじ やく 瀬田 貞二 訳		
福音館書店			
<h2>ジオジオのかんむり</h2>			
	きしだえりこ さく 岸田 衿子 作	ジオジオはライオンの王 <sup>おう</sup> さまです。 でも、おじいちゃんですいつもひとりぼっち でした。そこへ ことりがやってきます。 おじいちゃんライオンと ことりの <sup>こころ</sup> 心 <sup>こころ</sup> あたたま まるおはなし。	
	なかたにちよこ え 中谷 千代子 絵		
福音館書店			
		<h2>まゆとおに</h2>	
	とみやすようこ ぶん 富安 陽子 文	やま <sup>むすめ</sup> ばの娘 <sup>やま</sup> のまゆは山 <sup>やま</sup> でおに <sup>おに</sup> にいます。 おにはまゆをたべようと <sup>ゆ</sup> お湯 <sup>ゆ</sup> をわかします。 まゆはしらずに おにのおてつだい。まゆは おおきな <sup>き</sup> 木 <sup>き</sup> をバキバキわっていきます。	
	ふりや え 降矢 なな 絵		
福音館書店			
<h2>はたらきもののじょせつしやけいていー</h2>			
	ばーじにあ・りー・ ばーとん ぶん・え 文・絵	けいていーはキャタピラ <sup>あか</sup> のついてる赤 <sup>あか</sup> いトラ クターです。ある冬 <sup>ふゆ</sup> 、大雪 <sup>おおゆき</sup> がふってまちは 大 <sup>だい</sup> パニック。じょせつきをつけた けいていーが <sup>だい</sup> 大 <sup>だい</sup> かつやく するおはなし。	
	いしい ももこ やく 訳		
福音館書店			

## いたずらきかんしゃ ちゅうちゅう



	バージニア・リー・ バートン <small>ぶんえ</small> 文 <small>え</small> 絵	ちゅうちゅうはま <sup>ま</sup> くろ <sup>くろ</sup> でびかぴかにひかった かわいい機 <sup>き</sup> 関 <sup>かん</sup> 車 <sup>しゃ</sup> です。ある日 <sup>ひ</sup> 勝 <sup>か</sup> 手 <sup>て</sup> ににげだし てじけんをおこします。白 <sup>しろ</sup> と黒 <sup>くろ</sup> だけでかかれ た機 <sup>き</sup> 関 <sup>かん</sup> 車 <sup>しゃ</sup> の絵 <sup>え</sup> は いまにも うごきだしそう。
	むらおか はなこ <small>やく</small> 訳	
福音館書店		

## のろまなローラー



	こいでしょうごさく 小出 正吾 作	ゆっくりゆっくりすすむローラー。それを 横 <sup>よこ</sup> 目 <sup>め</sup> にみながら、スピードのはやい自 <sup>じ</sup> 動 <sup>どう</sup> 車 <sup>しゃ</sup> たちはローラーをばかにします。ところが でこぼこ道 <sup>みち</sup> でパンクをして泣 <sup>な</sup> いていたのは？
	やまもとただよしえ 山本 忠敬 絵	
福音館書店		

## せかいーわるいかいじゅう



	パット=ハッチンス <small>さく</small> 作	かいじゅうの世界 <sup>せかい</sup> では、わるい子 <sup>こ</sup> が “いい子 <sup>こ</sup> ” なんです。お姉 <sup>ねえ</sup> ちゃん <sup>ちゃん</sup> のヘイゼル だってわるいかいじゅうなのに、 みんなは弟 <sup>おとうと</sup> のビリーを世界 <sup>せかい</sup> で一番 <sup>いちばん</sup> わるいか いじゅうだとほめてばかり。
	いぬいゆみこ <small>やく</small> 訳 乾 侑美子	
偕成社		

## いたずらこねこ



	バーナディン・ クック <small>ぶん</small> 文 <small>え</small> 絵	こねこが かめをぼんとたたくと かめの頭 <sup>あたま</sup> がひっこみ、またぼんとたたくと 足 <sup>あし</sup> がひっこんでびっくり！ すると、今 <sup>こんど</sup> 度はかめにおされてあつさり。 こねこのうしろには池 <sup>いけ</sup> があるよ！
	レミィ・シャーリップ <small>え</small> 絵	
	まさき りこ <small>やく</small> 訳	
福音館書店		

## おいしいのぼうけん



ふるた たるひ さく  
作

さくら<sup>ほいくえん</sup>保育園にはこわいものがふたつある。  
おいしいと、ねずみばあさんだ。

たばた せいいち え  
画

おいしいにいれられた さとしと あきらの  
ハラハラ、ドキドキの<sup>ぼうけん</sup>冒険がはじまる！

童心社

## きつね、きつね、きつねがとおる



いとうゆう さく  
伊藤 遊 作

おとなは<sup>せ たか</sup>背が高いから<sup>み</sup>見えるけど、こどもは  
<sup>ちい</sup>小さいから<sup>み</sup>見えないことってあるよね。

おかもとじゆん え  
岡本 順 絵

でも、こどもにしか<sup>み</sup>見えないものもあるんで  
す。ある<sup>なつ</sup>夏のふしぎなできごとのおはなし。

ポプラ社

## シナの五にんきょうだい



クレール・H・  
ビショップ <sup>ぶん</sup>文

<sup>むかし</sup>昔、シナにかわったとくぎをもつ<sup>にん</sup>5人の

Kult・ヴィーゼ <sup>え</sup>絵

<sup>きょうだい</sup>兄弟がいた。ある日、<sup>ひ</sup>一番目のおにいさん  
が<sup>おとうと</sup>じけんにまきこまれた！<sup>おとうと</sup>弟たちはおに

かわもと さぶろう <sup>やく</sup>訳

いさんをたすけるために<sup>た</sup>立ちあがります。

瑞雲舎

## 三びきのこぶた



せた ていじ <sup>やく</sup>訳  
瀬田 貞二

こぶたの<sup>きょうだい</sup>3兄弟が、<sup>いえ</sup>家をつくることになりました。  
それぞれワラ、<sup>き</sup>木のえだ、レンガで  
<sup>いえ</sup>家をたてました。そこにオオカミがやってき  
て……。イギリスの<sup>むかし</sup>ばなしです。

やまださぶろう え  
山田 三郎 絵

福音館書店

## いろいろのほん



	エルヴェ・テュレ <small>まく作</small>	しろい <sup>かみ</sup> 紙にえのぐと <sup>て</sup> 手。 「じゅんぴはいい？ さあ、はじめよう！」
	たにかわ しゅんたろう <small>やく訳</small>	<sup>ほん</sup> 本をゆすったり、かたむけたりしながら、 いろいろのふしぎをたのしもう。
ポプラ社		

## だくちるだくちる



	さかたひろお <small>ぶん文</small> 阪田 寛夫	ひとりぼっちでさびしかったイグアノドン。 ある日“だくちる だくちる”とふしぎな うたがきこえてきた。 <sup>おお</sup> 大むかしのきょうりゆ うはこんな <sup>せかい</sup> 世界にいたのかな……。
	ちようしんた <small>え絵</small> 長 新太	<sup>そうぞうりよく</sup> 想像力がふくらみます。
福音館書店		

## しろいうさぎとくろいうさぎ



	ガス・ウィリアムズ <small>ぶん文・え絵</small>	しろいうさぎとくろいうさぎは森に <sup>もり</sup> すんでいます。 二ひきが <sup>に</sup> 遊 <sup>あそ</sup> んでいると、くろいうさぎの <sup>ようす</sup> 様子がいつもとちがいます。
	まつおか きょうこ <small>やく訳</small>	<sup>すみえ</sup> 墨絵のようなやさしい <sup>え</sup> 絵の中 <sup>なか</sup> でたんぼほの <sup>きいろ</sup> 黄色があざやかです。
福音館書店		

## サリーのこけももつみ



	ロバート・ マックロスキー <small>ぶん文・え絵</small>	サリーとおかあさんは <sup>やま</sup> 山へこけももをつみにでかけます。 <sup>やま</sup> 山ではくまの <sup>おやこ</sup> 親子が <sup>ふゆ</sup> 冬ごりのため、こけももをたべにきています。あ らあら <sup>たいへん</sup> 大変！サリーとこぐまが <sup>い</sup> 入れ <sup>か</sup> 替わり？
	いしいももこ <small>やく訳</small> 石井 桃子	
岩波書店		

## だいくとおにろく



	まつただしさいわ 松居直 再話	むかし あるところに なが 流れのは やい おお 大きな かわ 川が ありました。だいくは この川に かわ はし 橋をかけて くれとたのまれます。 そこへおにがやってきました「はし 橋をかけるかわり に 目玉をよこせ」といいます。
福音館書店	あかば すえきち え 赤羽 未吉 画	

## おふろだいすき



	まつおか きょうこ さく 松岡 享子 作	おとこ の子のまこちゃんはおふろにはいるの がだいすき！アヒルのプッカをつれてはい るとカメやペンギン、オットセイやクジラま で登場して……。 ポカポカあったかい絵本です。
福音館書店	はやしあきこ え 林 明子 絵	

## わたしとあそんで



	マリー・ホール・ エッツ ぶん え 文 絵	おんな の子は、はらっぱのいきものたちとあそ びたくてつかまえようしました。 でもみんなにげてしまいます。池のそばで じっとしていたら、ほら！みんながもどっ てきましたよ。
福音館書店	よだ じゅんいち やく 訳	

## おじさんのかさ



	さの ようこ さく え 佐野 洋子 作 絵	おじさんはりっぱなかさをもっていました。 でも、雨がふってもかさをさしません。かさ がぬれるからです。ある雨の日、子ども達の 歌が気になり口ずさんでみると、ついに！
講談社		



## おなべおなべにえたかな



こいで やすこ さく作

きつねのキッコはおばあちゃんにスープの  
はいったおなべの**ばん**番をたのまれます。  
でも、あんまりスープがおいしいそうなのでつ  
いつい**あじみ**味見をしていると…。  
**はる**春によみたい**えほん**絵本です。

福音館書店



## まあちゃんのまほう



たかどの ほうこ さく作

まほうがつかえたら**たの**楽しいだろうな～と思っ  
たことはありませんか？ まあちゃんがまほ  
うのおまじないをとなえたら、おかしなこ  
とがおきてしまいます。

福音館書店

## すてきな三にんぐみ



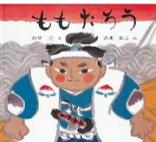
トミーニ  
アングラー さく作

**くろ**黒マントに**くろ**黒いぼうしがトレードマーク  
のドロボウ**さん**三にんぐみ。ある**ひ**日、ティファ  
ニーちゃんであった**さん**三にんは、ステキなこ  
とをおもいつきます。

いまえ よしとも やく訳

偕成社

## ももたろう



まつい だし ぶん文

おばあさんが**かわ**川でせんたくしていると、もも  
がつんぶくかんぶく**なが**流れてきてきました。  
ももからうまれたももたろうは、  
けらいをつれておにたいじに…。

あかば すえきち え絵

福音館書店





# はろるとむらさきのくれよん



クロケット・  
ジョンソン さく作

きしだえりこ やく  
岸田 衿子 訳

文化出版局

はろるとはむらさきのくれよんをもって月夜<sup>つきよ</sup>のさんぽに出<sup>で</sup>かけます。むらさきのくれよん<sup>つき</sup>で月を<sup>つき</sup>かいて、まっすぐなみちを<sup>つき</sup>かいて…。むらさきのくれよんは なんでもかけるよ。どんなぼうけんがまっているかな？

# かしこいビル



ウィリアム・  
ニコルソン さく作

まつおか きょうこ やく  
訳

ペンギン社

メリーは、おでかけのために <sup>たいせつ</sup>大切なものをトランクにいれますが うまくはいりませ<sup>たいせつ</sup>ん。いれなおしているうちに、<sup>たいせつ</sup>大切なにんぎょうのビルをわすれてしまいました！おいてかれたビルはどうするのでしょうか。

きみの好きな本は なにかな？

(ほんのなまえ)	
(ほんを かいたひと)	(すきなところ)
(ほんのなまえ)	
(ほんを かいたひと)	(すきなところ)
(ほんのなまえ)	
(ほんを かいたひと)	(すきなところ)

きみの好きな本は なにかな？

(ほんのなまえ)

(ほんを かいたひと)

(すきなところ)

(ほんのなまえ)

(ほんを かいたひと)

(すきなところ)

(ほんのなまえ)

(ほんを かいたひと)

(すきなところ)

ぜんぶの☆にいろがついたら、カウンターにもってきてね♪  
とよかん  
図書館のひとがかくにんのサインをおしてくれるよ。

ねん がつ ちに  
年 月 日

かくにんしました

(なまえ)